



2026年8月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年4月14日

上場会社名 ペイクラウドホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4015 URL https://www.paycloud.inc/
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 岩井 陽介
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員 副社長（氏名） 井上 浩毅（TEL） 03-5414-3666
 半期報告書提出予定日 2026年4月14日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年8月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年9月1日～2026年2月28日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		調整後EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年8月期中間期	4,723	△2.4	593	△12.7	327	△19.1	326	△17.9	137	△35.5
2025年8月期中間期	4,838	143.1	679	199.9	404	370.3	397	413.5	213	—

（注）包括利益 2026年8月期中間期 131百万円（△37.0%） 2025年8月期中間期 208百万円（—%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期中間期	8.65	8.52
2025年8月期中間期	13.49	13.25

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年8月期中間期	8,898	4,711	50.9
2025年8月期	9,409	4,530	46.5

（参考）自己資本 2026年8月期中間期 4,527百万円 2025年8月期 4,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年8月期	—	0.00	—	—	—
2026年8月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年8月期の連結業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		調整後EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する当期 純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,500	12.4	1,300	0.8	800	9.4	770	7.8	360	150.4	22.63

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年8月期中間期	15,963,148株	2025年8月期	15,907,408株
2026年8月期中間期	771株	2025年8月期	771株
2026年8月期中間期	15,926,101株	2025年8月期中間期	15,822,402株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
中間連結損益計算書	7
中間連結包括利益計算書	8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
(収益認識関係)	12
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間期連結累計期間における日本経済は、円安を背景としたインバウンド需要の拡大や賃上げによる雇用・所得環境の改善に加え、人件費や資源価格の上昇分を価格転嫁する動きがみられるなど、緩やかな回復基調で推移しました。一方、金融資本市場の変動の影響、継続的な物価上昇、各地で発生している地政学的なリスク等による世界経済の下振れに伴う我が国の景気下押しリスクは解消しておらず、先行きは依然として不透明な状態にあります。

当社グループでは、各事業会社が共通顧客基盤に対するアプローチを積極的に行うことで、顧客獲得、事業規模の拡大を進めてまいりました。

以上の結果、当中間連結会計期間における売上高4,723,810千円(前年同期比2.4%減)、営業利益327,526千円(前年同期比19.1%減)、経常利益326,065千円(前年同期比17.9%減)、親会社株主に帰属する中間純利益137,803千円(前年同期比35.5%減)となりました。また、当社グループが経営戦略上の重要指標であると捉えている調整後EBITDA(*)は593,116千円となりました。

(*) 調整後EBITDAは、営業利益と減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)及び株式報酬費用の合計額となっております。

セグメントの概況は以下のとおりであります。

a. キャッシュレスサービス事業

「キャッシュレスサービス事業」については、連結子会社である株式会社バリューデザインにおいて、新サービス導入や既存顧客での独自Pay決済割合増加等で、業績は堅調に推移いたしました。キャッシュレスサービス事業の当中間連結会計期間における顧客数は1,144社となり、累計エンドユーザー数は236,354人となりました。また、当中間連結会計期間における独自Payの決済取扱高は772,887,727千円と堅調に増加いたしました。

その結果、キャッシュレスサービス事業の当中間連結会計期間における売上高1,925,108千円(前年同期比2.1%増)、セグメント利益463,560千円(前年同期比11.6%増)となりました。

b. デジタルサイネージ関連事業

「デジタルサイネージ関連事業」については、引き続きデジタルサイネージ導入需要が旺盛であり、受注は堅調に推移しているものの、連結子会社である株式会社クラウドポイントにおいて、一部顧客向けに納品の期ズレが発生しております。また、当中間連結会計期間におけるデジタルサイネージ累計設置面数は71,064面、累計設置箇所は31,673箇所、順調に増加いたしました。

その結果、デジタルサイネージ関連事業の当中間連結会計期間における売上高2,413,517千円(前年同期比6.0%減)、セグメント利益330,922千円(前年同期比12.8%減)となりました。

c. ソリューション事業

「ソリューション事業」については、連結子会社であるアララ株式会社の主要なサービスであるメッセージングサービスにおいて、新規顧客の獲得が順調に進み、業績は堅調に推移いたしました。当中間連結会計期間における解約率は0.5%、取引社数は406社となりました。

その結果、ソリューション事業の当中間連結会計期間における売上高388,455千円(前年同期比0.4%増、セグメント間の内部売上高4,406千円を含む)、セグメント利益149,309千円(前年同期比6.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末における資産合計は8,898,155千円となり、前連結会計年度末に比べ511,533千円減少いたしました。

このうち、流動資産は5,771,956千円(前連結会計年度末から371,642千円の減少)となりました。これは主として、受取手形、売掛金及び契約資産が15,211千円、棚卸資産が159,215千円、その他の流動資産が44,701千円それぞれ増加した一方、現金及び預金が590,525千円減少したことによるものであります。

固定資産は3,126,198千円(前連結会計年度末から139,891千円の減少)となりました。これは主として、ソフトウェアが11,522千円、ソフトウェア仮勘定が19,300千円それぞれ増加した一方、のれんが129,283千円、顧客関連資産が30,150千円、繰延税金資産が10,817千円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債合計は4,186,723千円となり、前連結会計年度末に比べ692,665千円減少いたしました。

このうち、流動負債は3,142,973千円(前連結会計年度末から730,713千円の減少)となりました。これは主として、買掛金が40,578千円増加した一方、預り金が579,576千円、短期借入金が75,000千円、未払法人税等が83,675千円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は1,043,750千円(前連結会計年度末から38,047千円の増加)となりました。これは主として、長期借入金75,150千円増加した一方、契約損失引当金が37,500千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は4,711,431千円となり、前連結会計年度末から181,131千円増加いたしました。これは主として、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ11,076千円増加し、親会社株主に帰属する中間純利益137,803千円を計上したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は590,525千円減少し、3,783,118千円となりました。

なお、当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは524,014千円の使用となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益329,638千円、減価償却費104,293千円、のれん償却額129,283千円、棚卸資産の増加額159,215千円、預り金の減少額579,655千円、法人税等の支払額263,037千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは116,510千円の使用となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出11,690千円、無形固定資産の取得による支出104,753千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは47,578千円の収入となりました。これは主に、短期借入金の減少額75,000千円、長期借入れによる収入300,000千円、長期借入金(一年内返済予定を含む)の返済による支出198,032千円、新株予約権の行使による株式の発行による収入21,134千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年8月期の連結業績予想につきましては、2025年10月15日に公表しました「2025年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の「2026年8月期の連結業績予想(2025年9月1日～2026年8月31日)」に記載のとおりで、当該業績予想に修正はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,373,643	3,783,118
受取手形、売掛金及び契約資産	1,127,384	1,142,596
棚卸資産	426,358	585,574
その他	217,033	261,735
貸倒引当金	△820	△1,066
流動資産合計	6,143,599	5,771,956
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	14,090	12,521
工具、器具及び備品(純額)	39,316	48,661
リース資産(純額)	475	0
建設仮勘定	4,873	—
有形固定資産合計	58,754	61,182
無形固定資産		
のれん	2,000,727	1,871,444
顧客関連資産	412,050	381,900
ソフトウェア	371,124	382,647
ソフトウェア仮勘定	171,840	191,140
その他	657	614
無形固定資産合計	2,956,400	2,827,746
投資その他の資産		
投資有価証券	32,439	32,362
敷金及び保証金	133,952	133,728
繰延税金資産	43,647	32,829
その他	41,824	39,275
貸倒引当金	△929	△926
投資その他の資産合計	250,935	237,269
固定資産合計	3,266,089	3,126,198
資産合計	9,409,689	8,898,155

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (2026年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	630,563	671,141
短期借入金	675,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	331,090	357,907
リース債務	522	—
未払金	276,867	290,318
未払法人税等	272,919	189,243
前受金	261,730	259,166
賞与引当金	44,216	46,109
預り金	1,142,394	562,817
契約損失引当金	62,000	73,500
その他	176,382	92,769
流動負債合計	3,873,686	3,142,973
固定負債		
長期借入金	765,878	841,028
退職給付に係る負債	3,424	3,821
契約損失引当金	236,400	198,900
固定負債合計	1,005,702	1,043,750
負債合計	4,879,389	4,186,723
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,054,369	1,065,446
資本剰余金	3,023,762	3,034,839
利益剰余金	303,153	440,956
自己株式	△447	△447
株主資本合計	4,380,838	4,540,794
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,259	△5,396
為替換算調整勘定	△1,516	△7,624
その他の包括利益累計額合計	△6,775	△13,020
新株予約権	156,237	183,658
純資産合計	4,530,300	4,711,431
負債純資産合計	9,409,689	8,898,155

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
売上高	4,838,248	4,723,810
売上原価	2,864,802	2,713,051
売上総利益	1,973,446	2,010,758
販売費及び一般管理費	1,568,648	1,683,232
営業利益	404,798	327,526
営業外収益		
受取利息	3,030	5,193
受取配当金	150	—
為替差益	638	9,113
受取保険金	1,930	—
その他	1,281	857
営業外収益合計	7,030	15,164
営業外費用		
支払利息	13,953	16,124
その他	604	501
営業外費用合計	14,558	16,625
経常利益	397,270	326,065
特別利益		
新株予約権戻入益	8,241	3,573
特別利益合計	8,241	3,573
税金等調整前中間純利益	405,511	329,638
法人税、住民税及び事業税	218,933	181,078
法人税等調整額	△26,934	10,757
法人税等合計	191,998	191,835
中間純利益	213,513	137,803
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益	213,513	137,803

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
中間純利益	213,513	137,803
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,267	△137
為替換算調整勘定	△540	△6,108
その他の包括利益合計	△4,808	△6,245
中間包括利益	208,704	131,557
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	208,704	131,557
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	405,511	329,638
減価償却費	94,860	104,293
のれん償却額	129,283	129,283
為替差損益(△は益)	△864	△8,667
株式報酬費用	50,681	32,013
支払手数料	515	499
新株予約権戻入益	△8,241	△3,573
貸倒引当金の増減額(△は減少)	256	242
賞与引当金の増減額(△は減少)	22,142	1,893
受取利息及び受取配当金	△3,180	△5,193
支払利息	13,953	16,124
売上債権の増減額(△は増加)	△105,168	△14,282
棚卸資産の増減額(△は増加)	△81,568	△159,215
仕入債務の増減額(△は減少)	202,839	36,780
未払金の増減額(△は減少)	△89,654	19,166
未払費用の増減額(△は減少)	△22,323	△32,212
未払消費税等の増減額(△は減少)	△5,722	△51,762
前受金の増減額(△は減少)	△42,752	△3,366
預り金の増減額(△は減少)	△282,602	△579,655
契約損失引当金の増減額(△は減少)	—	△26,000
その他	9,239	△36,184
小計	287,204	△250,179
利息及び配当金の受取額	3,180	5,193
利息の支払額	△13,856	△15,991
法人税等の支払額	△192,740	△263,037
営業活動によるキャッシュ・フロー	83,788	△524,014
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,201	△11,690
無形固定資産の取得による支出	△115,945	△104,753
敷金及び保証金の差入による支出	△18,110	△851
敷金及び保証金の回収による収入	—	785
その他	11,820	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△128,437	△116,510
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	233,360	△75,000
長期借入れによる収入	—	300,000
長期借入金の返済による支出	△200,533	△198,032
社債の償還による支出	△16,000	—
リース債務の返済による支出	△2,688	△522
新株予約権の行使による株式の発行による収入	56,123	21,134
自己株式の取得による支出	△10	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	70,250	47,578
現金及び現金同等物に係る換算差額	△354	2,421
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	25,247	△590,525
現金及び現金同等物の期首残高	3,228,269	4,373,643
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,253,516	3,783,118

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前中間連結会計期間(自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当中間連結会計期間において、新株予約権の行使による新株の発行に伴い、資本金30,231千円、資本剰余金30,231千円がそれぞれ増加しております。

また、2024年11月26日開催の定時株主総会の決議に基づき、2024年12月31日付で資本準備金の減少の効力が発生しております。それに伴い繰越利益剰余金の欠損填補として資本剰余金から利益剰余金への振替を行ったことにより、資本剰余金が1,818,700千円減少し、利益剰余金が1,818,700千円増加しております。

この結果、当中間連結会計期間末において資本剰余金が3,016,664千円、利益剰余金が372,911千円となっております。

当中間連結会計期間(自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	キャッシュ レスサービス 事業	デジタル サイネージ 関連事業	ソリュー ション事業	その他 の事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,884,639	2,568,699	382,799	2,110	4,838,248	—	4,838,248
セグメント間の内部 売上高又は振替高	221	—	4,217	—	4,438	△4,438	—
計	1,884,860	2,568,699	387,017	2,110	4,842,687	△4,438	4,838,248
セグメント利益又は損 失(△)	415,339	379,304	159,471	△39,481	914,633	△509,835	404,798

(注) 1. セグメント利益の調整額△509,835千円は、各報告セグメントに含まれない全社費用が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間(自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	キャッシュ レスサービス 事業	デジタル サイネージ 関連事業	ソリュー ション事業	その他 の事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,925,108	2,413,517	384,048	1,135	4,723,810	—	4,723,810
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	4,406	—	4,406	△4,406	—
計	1,925,108	2,413,517	388,455	1,135	4,728,216	△4,406	4,723,810
セグメント利益又は損 失(△)	463,560	330,922	149,309	△27,797	915,994	△588,467	327,526

(注) 1. セグメント利益の調整額△588,467千円は、各報告セグメントに含まれない全社費用が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間連結会計期間(自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	キャッシュレスサービス事業	デジタルサイネージ関連事業	ソリューション事業	その他の事業	
スポット売上	437,341	2,297,274	29,362	2,000	2,765,978
リカーリング売上	1,378,285	221,790	353,436	110	1,953,622
その他の売上	69,012	49,634	—	—	118,647
顧客との契約から生じる収益	1,884,639	2,568,699	382,799	2,110	4,838,248
外部顧客への売上高	1,884,639	2,568,699	382,799	2,110	4,838,248

当中間連結会計期間(自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	キャッシュレスサービス事業	デジタルサイネージ関連事業	ソリューション事業	その他の事業	
スポット売上	278,433	2,092,624	12,994	1,000	2,385,052
リカーリング売上	1,596,138	276,596	371,053	85	2,243,874
その他の売上	50,536	44,297	—	50	94,883
顧客との契約から生じる収益	1,925,108	2,413,517	384,048	1,135	4,723,810
外部顧客への売上高	1,925,108	2,413,517	384,048	1,135	4,723,810

(重要な後発事象)

該当事項はありません。